令和　7　年度　　学 習 の 手 引 き

教科名	理科	年次	3学年	使用教材	高等学校　地学基礎　第一学習社
科目名	地学基礎	必修			新課程版　ネオパルノート地学基礎　第一学習社
		単位	2		新課程　二訂版　スクエア最新図説　地学　第一学習社

科目の目標

地球や地球を取り巻く環境に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

学習方法

1　教科書の読解、問題演習等を通して目標の達成を目指します。

2　ノートを用意する必要はありません。授業では学習プリントを用います。

3　アウトプット重視の勉強をしましょう。「説明する」・「表現する」練習を繰り返しましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

後	評価の観点	評価の観点の趣旨
①	知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	地球や地球を取り巻く環境から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。
③	主体的に学習に取り組む態度	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

評価方法

評価方法＼観点	①	②	③	備　　考
単元テスト	◎	◎		単元の終了後とに行います
小テスト	◎	○		宿題を出した次の授業で行います
宿題提出			◎	
学習プリントの取り組み		○	○	
行動の観察			◎	

◎特に重視する点

評定への総括

評語			評価	評定
A	A	A	10	5
A	A	B	9	
A	B	B	8	4
A	A	C	7	
A	B	C	6	3
B	B	B	5	
B	B	C	4	
A	C	C	3	2
B	C	C	2	
C	C	C	1	1

内容のまとまりごとの評価規準　　科目名：地学基礎

	評価の観点 / 内容のまとまり	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	地球のすがた	地球のすがたについて、惑星としての地球、活動する地球、大気と海洋を理解する。	地球のすがたについて探究し、惑星としての地球、活動する地球、大気と海洋について、規則性や関係性を見いだして表現している。	地球のすがたに主体的に関わり、見通しをもった振り返りをするなど、科学的に探究しようとしている。
2	変動する地球	変動する地球について、宇宙や太陽系の誕生から今日までの一連の時間の中で捉えながら、地球の変遷、地球の環境を理解する。また、自然環境の保全の重要性について認識している。	変動する地球について探究し、地球の変遷、地球の環境について、規則性や関係性を見いだして表現している。	変動する地球に主体的に関わり、見通しをもった振り返りをするなど、科学的に探究しようとしている。
3				
4				
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

教科（ 理科 ）学年（ 3 ）　　科目（ 地学基礎 ）
履修形態（ 必修 ）　　単位（ 2 ）

学期	時	単元名 （内容のまとまり）	教材 題材	主な学習内容	育成する資質・能力	主な評価方法	評価の観点 ①	②	③
前	10ｈ	地球のすがた （地球のすがた）	教科書 ネオパルノート 図説	地球の形の特徴と大きさについて学習する。 地球内部の層構造とその状態を学習する。	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○
	10ｈ	地球の活動 （地球のすがた）	教科書 ネオパルノート 図説	プレートの分布と運動について学習するとともに、大地形の形成と地質構造をプレートの運動と関連付けて学習する。 火山活動や地震に関する資料に基づいて、火山活動と地震の発生の仕組みをプレートの運動と関連付けて学習する。	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○
	10ｈ	大気と海洋 （地球のすがた）	教科書 ネオパルノート 図説	気圧や気温の鉛直方向の変化などについての資料に基づいて、大気の構造の特徴を見いだして学習する。 太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていることを学習する。 大気と海水の運動に関する資料に基づいて、大気と海洋の大循環について学習する。 緯度により太陽放射の受熱量が異なることなどから、地球規模で熱が輸送されていることを学習する。	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○
後	10ｈ	宇宙と地球 （変動する地球）	教科書 ネオパルノート 図説	宇宙の誕生、太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を学習する。	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○
	10ｈ	生物の変遷と地球環境 （変動する地球）	教科書 ネオパルノート 図説	地質時代が古生物の変遷に基づいて区分されることを学習する。 地球環境の変化に関する資料に基づいて、大気の変化と生命活動の相互の関わりを学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・表現力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○
	10ｈ	地球の環境 （変動する地球）	教科書 ネオパルノート 図説	地球規模の自然環境に関する資料に基づいて、地球環境の変化を見いだしてその仕組みを学習する。 地球環境の変化と人間生活との関わりについて学習する。 日本の自然環境を学習し、それらがもたらす恩恵や災害など自然環境と人間生活との関わりについて学習する。	・探究力 ・行動量 ・グローカル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	単元テスト 小テスト 宿題提出 学習プリント取り組み 行動の観察	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○

単元の計画

教科名	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	地球のすがた				
内容のまとまり	（地球のすがた）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	地球のすがたについて地球の形と大きさ、地球内部の層構造を理解すること。	地球のすがたについて、資料の読み取りなどを通して探究し、地球のすがたにおける規則性や関係性を見出して表現すること。	地球のすがたに主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。
単元の学習内容	地球の形の特徴と大きさについて学習する。		
	地球内部の層構造とその状態を学習する。		
単元の評価規準	地球のすがたについて地球の形と大きさ、地球内部の層構造の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	地球のすがたについて、資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	地球のすがたに主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。
主な評価方法：単元テスト	○	○	
主な評価方法：小テスト	○		
主な評価方法：宿題提出			○
主な評価方法：学習プリント取り組み		○	○
主な評価方法：行動の観察			○
主な評価方法：			
主な評価方法：			
主な評価方法：			
配当時間	10時間		
補足等			

単元の計画

後	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	地球の活動				
内容のまとまり	（地球のすがた）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	地球の活動について、プレートの運動、火山活動と地震を理解すること。	地球の活動について、資料の読み取り等を通して探究し、地球の活動における規則性や関係性を見出して表現すること。	地球の活動に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。
単元の学習内容	プレートの分布と運動について学習するとともに、大地形の形成と地質構造をプレートの運動と関連付けて学習する。		
	火山活動や地震に関する資料に基づいて、火山活動と地震の発生の仕組みをプレートの運動と関連付けて学習する。		
単元の評価規準	地球の活動について、プレートの運動、火山活動と地震の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	地球の活動について、資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	地球の活動に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。
主な評価方法：単元テスト	○	○	
主な評価方法：小テスト	○		
主な評価方法：宿題提出			○
主な評価方法：学習プリント取り組み		○	○
主な評価方法：行動の観察			○
主な評価方法：			
主な評価方法：			
主な評価方法：			
配当時間	10時間		
補足等			

単元の計画

教科名	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	大気と海洋				
内容のまとまり	（地球のすがた）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	大気と海洋について、地球の熱収支、大気と海水の運動を理解すること。	大気と海洋について、資料の読み取り等を通して探究し、大気と海洋における規則性や関係性を見出して表現すること	大気と海洋に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。

単元の学習内容	気圧や気温の鉛直方向の変化などについての資料に基づいて、大気の構造の特徴を見いだして学習する。
	太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていることを学習する。
	大気と海水の運動に関する資料に基づいて、大気と海洋の大循環について学習する。
	緯度により太陽放射の受熱量が異なることなどから、地球規模で熱が輸送されていることを学習する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	大気と海洋について、地球の熱収支、大気と海水の運動の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	大気と海洋について資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	大気と海洋に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。
主な評価方法：単元テスト	○	○	
小テスト	○		
宿題提出			○
学習プリント取り組み		○	○
行動の観察			○

配当時間	10時間
補足等	

単元の計画

教科名	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	宇宙と地球				
内容のまとまり	（変動する地球）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	宇宙と地球について、宇宙と太陽系、地球の誕生を理解すること。	宇宙と地球について、資料の読み取り等を通して探究し、宇宙と地球における規則性や関係性を見出して表現すること	宇宙と地球に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。
単元の学習内容	宇宙の誕生、太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を学習する。		
単元の評価規準	宇宙と地球について、宇宙と太陽系、地球の誕生の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	宇宙と地球について資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	宇宙と地球に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。

主な評価方法			
単元テスト	○	○	
小テスト	○		
宿題提出			○
学習プリント取り組み		○	○
行動の観察			○

配当時間	10時間
補足等	

単元の計画

教科名	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・表現力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	生物の変遷と地球環境				
内容のまとまり	（変動する地球）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	生物の変遷と地球環境について、古生物の変遷と地球環境を理解すること。	生物の変遷と地球環境について、資料の読み取り等を通して探究し、生物の変遷と地球環境における規則性や関係性を見出して表現すること	生物の変遷と地球環境に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。

単元の学習内容	地質時代が古生物の変遷に基づいて区分されることを学習する。
	地球環境の変化に関する資料に基づいて、大気の変化と生命活動の相互の関わりを学習する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	生物の変遷と地球環境について、古生物と変遷と地球環境の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	生物の変遷と地球環境について資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	生物の変遷と地球環境に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。

主な評価方法			
単元テスト	○	○	
小テスト	○		
宿題提出			○
学習プリント取り組み		○	○
行動の観察			○

配当時間	10時間
補足等	

単元の計画

教科名	理科	対象学年・生徒	3学年　必修	育成する 資質・能力	・探究力 ・行動量 ・グローカル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名	地学基礎	教材 題材	教科書 ネオパルノート 図説		
単位数	2				
単元名	地球の環境				
内容のまとまり	（変動する地球）				

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の目標	地球の環境について、地球環境の科学と日本の自然環境を理解すること。	地球の環境について、資料の読み取り等を通して探究し、地球の環境における規則性や関係性を見出して表現すること	地球の環境に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとする態度を養うこと。

単元の学習内容	地球規模の自然環境に関する資料に基づいて、地球環境の変化を見いだしてその仕組みを学習する。
	地球環境の変化と人間生活との関わりについて学習する。
	日本の自然環境を学習し、それらがもたらす恩恵や災害など自然環境と人間生活との関わりについて学習する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	地球の環境について、地球環境の科学と日本自然環境の基本的な概念や原理・法則などを理解している。	地球の環境について資料の読み取りなどを通して探究し、科学的に考察し、表現している。	地球の環境に主体的に関わり,見通しをもった振り返りをするなど，科学的に探究しようとしている。
主な評価方法　単元テスト	○	○	
小テスト	○		
宿題提出			○
学習プリント取り組み		○	○
行動の観察			○

配当時間	10時間
補足等	